

江戸橋常夜燈は、江戸橋西詰めの伊勢街道と伊勢別街道の分岐点にありましたが、志登茂川の河川改修に伴う江戸橋の架け替えと道路拡幅のため、今年2月、北側の隣接地に移築されました。



移築された江戸橋常夜燈

常夜燈は、一般には夜道などの安全を確保するために一晩中火をともししておく、現在の街灯の役目を果たしていました。特に伊勢神宮への参拝者のために建てられたものを参宮常夜燈といい、江戸橋常夜燈もその一つです。正面に伊勢神宮信仰の象徴とされる太一を示す「○」の記号が刻まれています。また、刻銘から



伊勢参宮名所図会

右図のように、江戸橋常夜燈は石の柵で囲われていた。



安永6(1777)年に建てられたことが分かり、竿石の背面には「嶋田氏」と寄進者名が刻まれています。この種の常夜燈は多くの寄進者があるのが普通ですが、このように一人での寄進は珍しい例と言えます。今回の移築に伴い常夜燈を解体し下部の構造を調査したところ、次のことが分かりました。

- ①基壇の最下段は土に埋もれていて、本来基壇は5段あった。
- ②常夜燈の周囲を巡る石製の柵の基礎が見つかり、以前は寛政9(1797)年に刊行された「伊勢参宮名所図会」に描かれているような石柵が存在した。



③基壇の下から小型の陶器の壺が出土し、常夜燈を建てる際に安全を祈って埋められたと考えられる。このうち石柵の基礎の存在はこれまで全く予想されていませんでしたが、柱などはすべて失われていますが、東側の中央に柱穴のない部分があり、そこを出入口にして、夜ごと常夜燈に火をともしていたことが推測されます。梅雨の晴れ間をみて、江戸橋周辺を散策してみたいかがでしょうか。

文・写真▶教委生涯学習課

広告掲載欄

みえ出逢いサポートセンター応援団体公認
 幸せ結婚 本気で婚活 個別お見合い40年の信頼と実績

結婚したい人だけの
お見合い婚活入会受付中 (成婚者多数♪)

地元同士で**100%のご成婚**をめざしてサポートします。
婚活パーティ 随時開催中!

Happy wedding
花時計

津市岩田21-33(百五銀行本店ヨコ)
 TEL 059-228-2209 / 090-6807-2209 (別所久美子) E-mail: hanadokei-1122@docomo.ne.jp

詳しくはWEBで <http://www.hanadokei-mie.com/>

経済産業大臣認定個人情報保護団体
 結婚相談業サポート協会会員

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

広報津
 毎月1日・16日発行

●編集・発行
 津市政策財務部広報課
 〒514-8611
 西丸之内23-1
 ☎229-3111
 ☎229-3339

●印刷
 寿印刷工業株式会社